

1～4号機は燃料の安定冷却を継続しています。発電所の最新状況やさまざまな取組みをお知らせします。

発電所トピックス

全国から集まった高校生が当所を見学しました

全国から集まった高校生が地域の未来を考える「ハイスクール世界サミット in 福島」が8月8日から10日にかけて、広野町を主会場に開かれ、8日には「福島のブランディング」を考えるチーム（生徒約30名）が当所を訪れました。津波で被害を受けた設備の復旧状況や、福島第一原子力発電所の事故を模擬した訓練などを見学いただきました。

震災時に復旧作業で敷設した
仮設ケーブルの重さを体感



これほど大きな施設でも津波の被害があったことを知り、震災の影響の大きさを感じた。

(秋田県立角館高校2年生の鈴木絢也さん)

福島第一の事故対応状況を模擬した
運転員の訓練を見学



訓練では、真っ暗な状況でも運転員がテキパキ対応していてすごいと思った。実際に自分の目で現場を見ることが大切。

(神奈川大学附属高校2年生の矢吹真帆さん)

楡葉町原子力施設監視委員会が当所を視察しました

楡葉町の原子力施設監視委員会による当所視察が8月7日に行われ、燃料が保管されている使用済燃料プールや、燃料冷却に関する取組みなどについて現場を確認いただきました。地域の皆さまにご心配をお掛けすることのないよう、引き続き燃料の安定冷却に努めてまいります。



燃料冷却の仕組みや作業安全・品質の向上に向けた取組みについて説明しました



使用済燃料プールの水を冷却・浄化する循環ポンプを確認いただきました

地域とともに

8月11日から13日にかけて各地域で開催されたイベントは、親子連れなど多くの方で賑わいました。地元に住む当所所員も、地域の一員としてイベントに参加しました。

楡葉町



ほっつあーれ 2017 盆楽祭 (8月13日)

楡葉まなび館 (旧楡葉南小) で開催されました。

アーティストのライブに加え、ザリガニ釣り、金魚すくい、射的などの親子で楽しめる企画も盛りだくさんでした。



富岡夏祭り 2017 (8月11日)



1,500発の花火が
夜空を彩りました

7年ぶりの夏祭りが富岡一小で開催されました。

多くの町民が、よさこい演舞や音楽ライブ、地元の太鼓演奏に合わせた盆踊りや打上げ花火などを楽しみました。



富岡町

川内村



BON DANCE 2017 (8月12日)

村の夏祭りBON DANCEが川内村ヘリポートで開催されました。

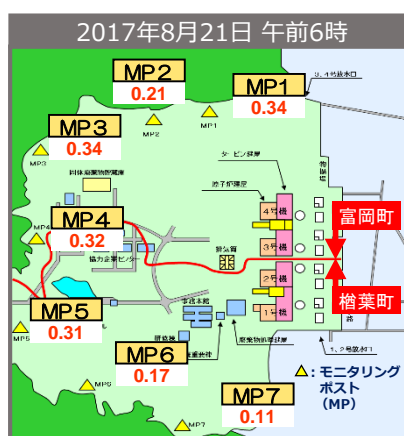
著名人による歌の披露や盆踊り、プレゼント抽選会などで大いに盛り上がりました。



当社社員も会場作りに
参加しました

これからも、地域のニーズに少しでもお応えできるよう、イベントのお手伝いなどさまざまな活動に取り組んでまいります。

発電所周辺の空間線量率



単位は、マイクロシーベルト毎時

参考データ

原子力規制委員会
放射線モニタリング情報より
(2017年8月21日午前6時)

富岡町
文化交流センター
(富岡町役場敷地内)
0.196
マイクロシーベルト毎時

楡葉町
楡葉町役場
0.091
マイクロシーベルト毎時

燃料の保管と冷却状況

- 燃料はすべて、1~4号機の使用済燃料プールで保管しています。プール水温度は約30℃で管理し、常に監視しています。
- プールの冷却が停止した場合、構造体(鉄筋コンクリート)の強度を維持するため安全上十分に余裕を持たせた設定温度(65℃)に達するまで5~7日と評価しています。

	1号機	2号機	3号機	4号機
燃料の保管数	2,534体	2,482体	2,544体	2,516体

福島復興への責任を果たすために、福島第二原子力発電所は燃料の安定冷却を継続してまいります。

ご質問・ご不明な点がございましたら下記にお問合せ下さい。